



安芸郷心会ご連絡

会長代行就任のお知らせ

昨年末の吉田前会長ご逝去により、空席となっております会長代行職について、副会長・専務理事にて検討を重ねてまいりました。その結果、宮田丈士副会長（林工業(株)代表取締役社長／熊野町商工会会長）に安芸郷心会の会長代行に就任いただきましたのでご報告いたします。

今後は6月の役員会にて会長選任後、7月の定時総会に議案上程し会長としての承認を得る予定です。それまでの間は会長代行として安芸郷心会を代表し、会務を総理していただきます。安芸郷心会事務局



安芸郷心会 会長代行
宮田 丈士

12月14日「令和4年度 第2回 安芸郷心会役員会」実施報告

令和4年度 第2回 安芸郷心会役員会 議案書

日時 令和4年12月14日(水)
会場 17:30~18:30
交流会 18:30~20:00

会場 シェラトングランドホテル広島 3F「水鏡」



安芸郷心会

12月14日(水)「令和4年度安芸郷心会第2回役員会」を参加役員16名、来賓1名、事務局2名の計19名で、シェラトングランドホテル広島(安芸郷心会会員)にて開催いたしました。

冒頭、竹中副会長(有竹中電機 代表取締役)が挨拶され、11月30日に開催された連合会会長会議に代理出席した旨の報告がありました。

また来賓として出席された郷心会連合会西部・中央地区担当の西本ブロック長より、日頃の御礼とマツダの近況報告を含めた挨拶がありました。

その後、議事に移り、

- ・第1号議案：令和4年度第2回会長会議についての報告
- ・第2号議案：令和4年度安芸郷心会今期これまでの活動報告
- ・第3号議案：令和4年度安芸郷心会今期これからの活動取組案の三案の報告及び審議が行われ、いずれも原案通り承認されました。

議事終了後、宮田副会長(林工業(株) 代表取締役)より閉会挨拶をいただき、安芸郷心会の会員増強取組みに我々が中心となって推進していきましょう、と締めくくられました。

会議終了後、別室にて約3年振りとなる役員交流会を行い、盛会のうちにお開きとなりました。

2月2日 郷心会合同講演会 実施報告

「新井紀子氏講演会」

毎年恒例の郷心会合同講演会を、2月2日、広島コンベンションホールにおいて、新井紀子さんを講師にお迎えして開催しました。

AI(人工知能)の発達により、近未来において人間の仕事が「すべて」AIにとって代わられると噂されているが、先生によるとAIにも現段階では限界があり、そう簡単には進展しないとのこと。

一方「すべて」ではなくとも「かなり」の部分の仕事をAIがこなしつつあるのも事実で、労働環境にも影響が出てくるとのこと。AIの発展と人間社会の共存を考えさせられる講演でした。



2月7日 西部ブロック合同講演会 実施報告

「黒川伊保子氏講演会」

郷心会西部ブロック合同企画として、2月7日、ホテルグランヴィア広島において、講師は黒川伊保子さんをお迎えし、講演会を開催いたしました。

脳の研究にもとづく男女脳の違いを、夫婦を例にして、心を通わせる話し方のノウハウを面白可笑しくお話いただきました。参加された会員さんから、耳の痛い話もあったが、久しぶりに楽しい講義だった。

人の話は「共感で聞く」、自分の話は「結論から話す」を実践したいと思いますと有難いコメントをいただきました。



2月11日「第9回 広島ドラゴンフライズ観戦応援会」実施報告



2月11日(祝・土)郷心会西部ブロック合同企画による「第9回ドラゴンフライズ広島観戦応援会」(西区サンプラザホール)を開催しましたので報告します。

西部地区4郷心会から総計103名(内安芸郷心会からは16名)が参加して、ドラゴンフライズ広島を応援してきました。試合は西地区2位の広島と東地区3位の群馬クレインサンダースとの対戦。広島は立ち上がりから、主将の辻直人選手の活躍などで得点を重ね、後半追い上げられたもの97対87で勝利することができました。

参加者からは、「テレビ観戦とは全く違い、生のぶつかり合いの迫力やスピードに熱くなった。」「観客を飽きさせない演出や工夫がありまったく退屈しなかった。」というコメントをいただきました。

企業見学会報告／出張展示会報告

3月11日 「平田観光農園及び三次もののけミュージアム見学会」のご案内

3月11日(土)13会員/26名の参加で企業見学会〔有平田観光農園及び三次もののけミュージアム見学会〕に行っていました。

初めに訪れた平田観光農園では平田真一代表取締役様に、観光農園経営の生い立ちやこれからの日本の農業課題などについて体験談を交えながら講義をいただきました。三次市の山あいであり決して恵まれた立地ではない同園に、年間を通じて来園者が絶えないこと、農業に興味のある全国の若者が平田社長の経営を学びに集まってくる魅力などがわかり、大変勉強になりました。

講習の後は、みんなでバーベキューを楽しみ、メインイベントのいちご狩りやそのスイーツを楽しんでいただきました。

次に訪問したのは「三次もののけミュージアム」です。このミュージアムは日本屈指の妖怪コレクターである湯本豪一さんから寄贈された約5,000点のコレクションが展示してあります。当地にはもののけに関する逸話が多数あり、新観光スポットとして脚光を浴びています。

コロナで暫く開催が途切れていた企業見学会ですが、今後は開催してまいりますので皆様宜しくお願い致します。



平田観光農園にて記念写真



お楽しみのバーベキュー



三次もののけミュージアム集合写真

会員企業様でのマツダ車出張展示会のご報告



1月19日(木) (株)トーワテクノ様

販売会社：(株)アンフィニ広島 瀬野川店 展示車両：CX-60、CX-5、フレア



安芸郷心会会員様の職場でマツダ車の出張展示会を行わせていただきました。ご協力いただきました会員企業様、誠にありがとうございました！



1月20日(金) (株)植田商店様 松橋印刷様

販売会社：マツダオートザム海田 展示車両：CX-60、CX-5、フレアワゴン



2月24日(金) (株)明光堂様

販売会社：(株)広島マツダ 展示車両：CX-60、CX-5、フレア



3月2日(木) (株)中国日立様

販売会社：広島マツダ 展示車両：CX-60、CX-5

新会員企業様ご紹介



(株)佐々木商店

安芸郡府中町青崎南で酒販店をしている佐々木商店(株式会社佐々木商店)です。祖父が創業した大正10年(1921年)から、向洋駅前で商売をさせて頂いています。昨年、その100周年記念事業の一つと、これからの新しい事業に向けての門出として弊社オリジナルのお酒を製造しました。

この地に生まれ育ち大人になるまでお世話になった故郷へ何か恩返しになればと思い、地元府中町のみくまり峡榎川伏流水を全量仕込み水に使い、酒米には広島県産「千本錦」を100%使用、酒質の重要な要素である酵母には広島県立総合技術研究所が開発した広島令和一号酵母を使用して、吟醸仕込みにて醸したお酒です。活性炭ろ過を行わず、割水なしの無濾過原酒として仕上げました。銘柄は「安芸椿」。スペックは、純米大吟醸無濾過原酒です。穏やかな香りとお旨みのあるスッキリとした辛口でお酒好きな方にも、日本酒をあまり飲めない方にも美味しく飲んで頂けるお酒です。

また今期は、安芸椿の第二弾として「安芸椿 ShinGin60」と言う(株)サタケの真吟精米100%のお米で醸した県内唯一のお酒も発売しました。精米歩合60%で純米吟醸のくりに入るお酒ですがマスクットの様な優しい香りと角がなくすっきりした飲み口で、こちらも大変飲みやすいお酒となっています。是非一度ご賞味下さい。



「安芸椿 甚 JIN」



「安芸椿 ShinGin60」

(株)佐々木商店

安芸郡府中町青崎南 5-12

☎082-281-5604



中村建設(株) (おふくろの店) 【真心こめた手作り巻きずし・いなり・おはぎの専門店】



- 各種イベント・会議・お土産にもご利用ください。
- ご予算に応じて、各種お弁当承ります。

弊社は広島市内に「おふくろの店」を3店舗経営しております。販売品目は、お弁当・巻きずし・いなりを中心に、おはぎ等も取り揃えております。商品は全て手作りで、「やさしいお味」と地元では好評いただいております。お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。

また会議や行事でご注文いただいたお客様へはご注文数により配達も可能ですのでご相談ください。皆様のご利用をお待ち申し上げます。



おふくろの店 (府中店)

安芸郡府中町本町 1-13-6

☎082-236-7066



西日本珈琲貿易(株) (REN REN COFFEE)

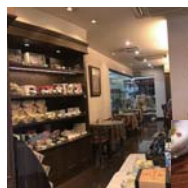


店舗入り口 (店舗前には4台の駐車スペースがございます)

弊社は珈琲の輸入販売及び「レンレン珈琲」店を経営しております。店舗はサンリブ府中の北側通り沿いにごございます。

喫茶の他、豆の自家焙煎 / 販売も行っておりますコーヒー専門店です。お席の方は16席(カウンター8席・テーブル2×4席)をご用意しセットメニューも各種取り揃えております。

皆様、当店自慢の自家焙煎珈琲を是非ご賞味ください。



店内

人気のモーニングセット



REN REN COFFEE

安芸郡府中町大須 4-2-1

☎082-285-3456

来期の郷心会予定／マツダのニュース案内

来期の郷心会イベント予定

安芸郷心会では、来期に以下のイベント開催を予定しております。皆様のご参加をお待ちしております。

<上期>

- ・5月27日(土) サンフレッチェ広島観戦応援会
- ・6月16日(金) 第1回安芸・役員会
- ・6月23日(金) カーブ観戦会 Part1(vs 巨人)
- ・7月12日(水) 安芸郷心会総会/会員交流会(グランヴィア広島)
- ・8月中旬 マツダミュージアム親子見学会
- ・8月25日(金) カーブ観戦会 Part2(vs ヤクルト)
- ・9月中旬 第1回企業見学会(広島国際空港特別見学コース、他)

<下期>

- ・10月14日(土) 西部地区合同釣り大会
- ・10月中旬 マツダミュージアム見学会Ⅱ
- ・10月下旬 安全運転講習会
- ・11月中旬 安芸郷心会親睦ゴルフコンペ[瀬野川CC]
- ・12月2日(土) 広島交響楽団を愉しむ夕べ
- ・2月上旬 ドラゴンフライズ観戦会



マツダ、「MAZDA MX-30 e-SKYACTIV R-EV」を欧州で初公開

— ローターリーエンジンを発電機として使用する独自のプラグインハイブリッドモデル —

マツダ初の量産バッテリー EV として2020年に導入したMX-30は、マイルドハイブリッドモデルも一部市場向けにラインアップして、マツダの電動化を主導してきたモデルです。MX-30 e-SKYACTIV R-EVは、MX-30の基本的な提供価値はそのままに、バッテリーEVとしての使い方を拡張したシリーズ式プラグインハイブリッドモデルです。

日常の幅広いシーンにおいてバッテリーEVとして使える85kmのEV走行距離を備え、発電によってさらなる長距離ドライブにも対応、さらに、その走行の全てをモーターで駆動します。その発電機として採用したのが、ロータリーエンジンです。新たに開発した発電用ロータリーエンジンは、必要とされる出力性能をコンパクトに実現できるロータリーエンジンの特長を活かし、高出力モーター、ジェネレーターと同軸上に配置してモータールームに搭載しています。そして、このコンパクトな電動17.8kWhのリチウムイオンバッテリー、50Lの燃料駆動ユニットとタンクを組み合わせることで、独自のシリーズ式プラグインハイブリッドシステムを実現しました。

また、普通・急速両方の方式に対応した充電機能や1500Wの給電機能、使用シーンに合わせて選択できる「EVモード」「ノーマルモード」「チャージモード」の3つの走行モードを備えるなど、お客さまのアクティブなカーライフをサポートします。



MAZDA MX-30 e-SKYACTIV R-EV (欧州仕様)

マツダ、2023年スーパー耐久シリーズの参戦体制を発表

マツダは、2023年スーパー耐久シリーズに「MAZDA SPIRIT RACING MAZDA3 Bio concept」および「倶楽部 MAZDA SPIRIT RACING ROADSTER」で参戦します。

マツダはモータースポーツを通じ、クルマを運転することの楽しさをより多くの方に感じていただくために、モータースポーツ活動の活性化に貢献したいと考えています。また、将来に亘って持続可能なモータースポーツのあるべき姿を創造し、時代の変化に適合したモータースポーツ活動の啓発、認知拡大に務めてまいります。



「MAZDA SPIRIT RACING MAZDA3 Bio concept」と「倶楽部 MAZDA SPIRIT RACING ROADSTER」

「にしき堂 × MAZDA 特製饅頭 & もみじ詰合せ」を3月7日に発売



にしき堂 × MAZDA 特製饅頭 & もみじ詰合せ

(株)にしき堂とマツダ(株)は、コラボレーション商品「にしき堂 × MAZDA 特製饅頭 & もみじ詰合せ」を、本年3月7日より販売します。本商品は、広島の魅力をもっと多くの方々に知っていただくとともに、地元企業が協業し地域社会の活性化に貢献することを目指した、マツダのコラボレーション企画「広島つながりリンク」の第二弾です。

これまでにしき堂とマツダは、共に広島に根ざす企業として、お客さまの笑顔のため、マツダの創立や生産台数を記念したコラボレーション商品を販売してきました。今回のコラボレーションにおいても、広島モノづくりを通じてお客さまに笑顔になっていただきたい、広島の魅力をもっと多くの方に知っていただきたいという両社の思いのもと、商品開発を行いました。

本商品のデザインは、にしき堂の「もみじ」やマツダ車をイメージさせる赤色を基調にしており、「マツダロードスター」が描かれたオリジナル化粧箱に、「にしき堂 × MAZDA 特製饅頭」とにしき堂の代表的な商品である「生もみじ」および「もみじ饅頭」の各種を詰め合わせました。北海道産小豆で作ったこし餡を広島県産の米粉を使用した生地で包んだ特製饅頭には、歴代マツダ車の焼き印が押印されています。

今後も地域の輪がさらに強くつながることで、広島モノづくりを通じてこの地の魅力をより多くの方々に伝える商品をお届けしてまいります。